



目次

令和8年度定時社員総会

招集ご通知…………… 1

(添付書類)

事業報告…………… 3

計算書類…………… 9

監査報告書…………… 17

社員総会参考書類…………… 18

その他の報告事項…………… 24

資料…………… 32

令和8年度定時社員総会

招集ご通知

開催日時

令和8年6月18日（木曜日）

午後1時30分

開催場所

八丈町多目的ホール

おじゃれ

会議の目的事項

報告事項

令和7年4月1日から令和8年3月
31日までの事業報告の件

決議事項

第1号議案

令和7年4月1日から令和8年3月
31日までの計算書類等の承認
の件

第2号議案

定款の一部改正の件

第3号議案

会費規程の一部改正の件

第4号議案

理事1名選任の件

第5号議案

監事1名の選任の件

公益社団法人

八丈町シルバー人材センター

令和8年6月1日

会 員 各 位

東京都八丈島八丈町大賀郷2551番地2
公益社団法人八丈町シルバー人材センター
会 長 小宮山 進

令和8年度定時社員総会招集ご通知

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当法人の定時社員総会を下記のとおり開催致しますので、ご出席くださいますよう、ご通知申し上げます。

代理人によるご出席の場合には、委任状用紙にご署名、押印の上、返信用封筒にて令和8年6月11日（木）までにご提出くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 日時及び場所 令和8年6月18日（木）午後1時30分
東京都八丈島八丈町大賀郷2551番地2
八丈町多目的ホール おじゃれ
- 2 目的事項
 - (1) 報告事項
令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業報告の件
 - (2) 決議事項
 - 第1号議案
令和7年4月1日から令和8年3月31日までの計算書類等の承認の件
 - 第2号議案
定款の一部改正の件
 - 第3号議案
会費規程の一部改正の件
 - 第4号議案
理事1名の選任の件
 - 第5号議案
監事1名の選任の件

以上

※議案の概要は、社員総会参考書類（P18）に記載してあります。

※事業報告書・計算書類・参考書類の内容について修正が生じた場合には、当センターのホームページ (<https://www.sjc.ne.jp/hachijo/>) に掲載するとともに、事務局前に掲出してお知らせいたします。

報 告 事 項

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日までの事業報告の件

令和 7 年度公益社団法人八丈町シルバー人材センターの事業報告については、次に定めるところによります。

添付書類「令和 7 年度事業報告」(P 3 ～ P 8)

令和 8 年 6 月 1 8 日 提出

公益社団法人八丈町シルバー人材センター

会 長 小宮山 進

令和7年度事業報告

[契約実績など]

(1) 公共・民間の契約状況

※受託件数は1契約につき複数回カウントしている。

区分	受託 件数	就業人員		契約総金額 (単位：円)	内 訳 (単位：円)		
		実人員	延日人員		配分金	材料費	事務費
公共	510		17,946	125,399,750	108,656,647	5,750,205	10,992,898
民間	245		1,703	10,410,547	9,136,534	310,833	963,180
独自	0		0	0	0	0	0
合計	755	179	19,649	135,810,297	117,793,181	6,061,038	11,956,078

(2) 月別事業実績

年 月	就業人員		契約総金額 (単位：円)	内 訳 (単位：円)		
	実人員	延日人員		配分金	材料費	事務費
令和7年4月	143	1,626	10,752,598	9,520,859	375,772	855,967
令和7年5月	141	1,697	11,987,752	10,297,928	688,590	1,001,234
令和7年6月	139	1,686	11,795,335	10,040,500	813,351	941,484
令和7年7月	136	1,784	11,875,303	10,447,279	473,821	954,203
令和7年8月	137	1,808	11,819,333	10,625,318	230,619	963,396
令和7年9月	135	1,704	11,505,052	10,109,975	432,868	962,209
令和7年10月	143	967	5,687,911	4,923,886	259,423	504,602
令和7年11月	123	1,244	7,999,589	7,069,344	239,145	691,100
令和7年12月	140	1,674	11,850,046	10,557,033	263,206	1,029,807
令和8年1月	148	1,756	12,898,644	11,039,665	730,104	1,128,875
令和8年2月	145	1,667	12,560,956	10,445,765	896,921	1,218,270
令和8年3月	155	2,036	15,077,778	12,715,629	657,218	1,704,931
合 計		19,649	135,810,297	117,793,181	6,061,038	11,956,078

(3) 会員登録状況

区分	令和7年 3月31日現在	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日		令和8年 3月31日現在	退会理由				
		入会数	退会数		病気	就職	転居	加齢	その他
男	128	16	10	134	3	0	0	1	6
女	115	13	11	117	2	0	1	1	7
計	243	29	21	251	5	0	1	2	13

(4) 職群別配分金構成

職 群	配分金（円）	構成比	主な就業内容
1. 技術群	79,200	0.07%	研修講師
2. 技能群	0	0.00%	
3. 事務整理群	3,303,861	2.80%	各種毛筆書・資料館
4. 管理群	69,965,825	59.40%	小中学校業務・温泉・公民館管理
5. 折衝外交群	0	0.00%	
6. 軽作業群	42,064,995	35.71%	除草・伐採・畑作業・屋内外清掃
7. サービス群	2,379,300	2.02%	広報折込・フリージアまつり受付
8. その他	0	0.00%	
合 計	117,793,181	100.00%	

(5) 職群別就業延人員

職 群	就業延人員（人）	構成比
1. 技術群	9	0.04%
2. 技能群	0	0.00%
3. 事務整理群	583	2.97%
4. 管理群	10,602	53.96%
5. 折衝外交群	0	0.00%
6. 軽作業群	8,192	41.69%
7. サービス群	263	1.34%
8. その他	0	0.00%
合 計	19,649	100.00%

[事業実施状況]

(1) 就業機会の確保及び提供

内 容		回数等	備 考
就業機会の開拓	広報「シルバー八丈」による P R 会報「あしたば」 チラシ 除草（お盆前）・就業募集 会員募集 広報はちじょう 10 月号 「会員＆お仕事募集中」 ホームページ 就業募集チラシとタオルの発送	2 回 1 2 回 2 回 随時 1 回 随時更新 1 回	一般家庭 会員及び関係団体 一般家庭 一般家庭 広報・会報掲載 島外顧客
P R用品の配布	タオル・入浴剤・手提ポリ袋・湿温度計 入浴剤 壁掛けカレンダー	随時 1 回 1 回	発注者 町施設 発注者及び関係団体
就業希望者の募集	会報「あしたば」	随時	
シルバー派遣事業	公益財団法人東京しごと財団八丈派遣事業所として会員派遣（令和 7 年度未実施）		
就業機会の提供	受託件数 7 5 5 件 就業延人員 1 9, 6 4 9 人 配分金 1 1 7, 7 9 3 千円		

(2) 就業の質の向上

内 容		回数等	備 考
就業相談	各会員の状態に応じた就業現場の斡旋	随時	

(3) 社会参加のための奉仕活動

内 容		回数等	備 考
ボランティア活動	台風 2 2 ・ 2 3 号による被災のため、相手先からの要請により中止		

(4) 就業のための調査研究、相談及び事業の企画運営

内 容		回数等	備 考
就業実績等の分析 検討	事業実績を理事会で報告、分析・検討	1 1 回	
広報紙による P R	広報「シルバー八丈」	2 回	一般家庭
就業相談	高齢者の臨時、短期的就業希望者に対する相談受付 会員の就業相談	随時 随時	

(5) 会員の拡大

	内 容	回数等	備 考
普及啓発活動	広報「シルバー八丈」によるP R	2 回	一般家庭
	会報「あしたば」	1 2 回	会員及び関係団体
	チラシ		
	除草（お盆前）・就業募集	2 回	一般家庭
	会員募集	随時	
	広報はちじょう10月号	1 回	一般家庭
	「会員&お仕事募集中」		
P R用品の配布	ホームページ	随時更新	広報・会報掲載
	会員からの情報による個別勧誘	随時	
	手作り作品展の開催		台風による被災のため中止
	11月18・19・20日		
	入浴剤	1 回	町施設

(6) 安全就業の推進

	内 容	回数等	備 考
安全管理委員会	安全管理活動実施計画の策定		
	安全管理委員会の開催	4 回	
	事故の再発防止策の検討	随時	
	安全就業パトロール（3月）	2 回	
	安全就業推進員及び職員による巡回指導	随時	
研修会等への参加	安全リーダー研修 7月11日（2名）	1 回	
	第2ブロック安全就業研修会	1 回	
	7月11日（2名）		
	安全フォロー研修 10月14日（2名）	1 回	
	3月 9日（1名）	1 回	
その他	会報「あしたば」に事故防止・事故事例の記事掲載	随時	
	安全就業に関するリーフレットを配付	1 回	東京しごと財団作成
	7月を安全就業強調月間に設定し、事故防止の呼びかけ		
	東京しごと財団安全就業パトロール指導員による巡回指導 1月27日	1 回	
	安全就業標語の募集及び会報に掲載		センター独自
	〃		東京しごと財団
	安全のしおりの配付		新規就業会員
	健康教室の開催 6月24日	総会後	講師：八丈町保健師
	スポーツドリンク配付	1 回	6～8月就業会員
	体内アルコール残量チェックの実施	随時	外作業会員
	瞬間冷却材・使い捨てカイロの配付		
	意見箱の設置	随時	外作業会員

[諸会議の開催状況]

1 総 会

会 議 名	開催年月日	議 事
定時社員総会	7. 6. 24	報告事項 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業報告の件 決議事項 第1号議案 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの 計算書類等の承認の件 第2号議案 定款の一部改正の件 第3号議案 理事9名選任の件 第4号議案 監事1名選任の件

2 理事会

会 議 名	開催年月日	議 事
第1回理事会	7. 4. 22	1 会員の入退会 2 定期監査の日程 3 定時社員総会の日程 4 書面による議決権行使 5 令和7年度事業計画及び収支予算書の掲示 6 令和7年度理事会の日程 7 令和7年3月事業実績 8 職務執行状況報告書 9 令和7年度の配分金について 10 定款の改正について
第2回理事会	7. 5. 21	1 会員の入退会 2 監査報告 3 定時社員総会の議案 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業報告の件 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの計算書類等の承認の件 定款の一部改正の件 理事9名選任の件 監事1名選任の件 4 事業委員会の独自事業について 5 令和7年4月事業実績 6 定時社員総会の来賓 7 令和7年度の配分金について 8 熱中症対策等
第3回理事会	7. 6. 24	1 会長等の選定 2 理事の委員会配置
第4回理事会	7. 7. 24	1 会員の入退会 2 令和7年5・6月事業実績 3 広報委員会の報告 4 安全管理委員会の報告 5 ボランティア活動 6 令和7年度役員研修
第5回理事会	7. 9. 18	1 会員の入退会 2 職員給与規程の一部を改正する規程 3 令和7年度収支補正予算書(案) 4 安全管理委員会の会員委員の選任 5 令和7年7・8月事業実績 6 歴史民俗資料館の受託業務について 7 ボランティア活動 8 事務費及び配分金改定について 9 Tokyoシルバー50周年フェスについて 10 令和7年度普及啓発用品について

会 議 名	開催年月日	議 事
第6回理事会	7. 10. 21	1 会員の入退会 2 事務費規程の一部を改正する規程 3 令和7年9月事業実績 4 職務執行状況報告書 5 広報委員会の報告 6 安全管理委員会の報告 7 台風災害後の各施設の就業状況 8 台風災害状況を受けての新年号及び会報について
第7回理事会	7. 11. 18	1 会員の入退会 2 理事会運営規則の一部を改正する規則 3 職員就業規則の一部を改正する規則 4 準職員就業規則の一部を改正する規則 5 育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程 6 令和7年10月事業実績 7 東京都災害派遣福祉チーム (DWAT)について 8 令和8年度の配分金について
第8回理事会	7. 12. 18	1 会員の入退会 2 令和7年11月事業実績 3 安全管理委員会の報告 4 年末・年始の業務 5 八丈町ホームページリンク先掲載の報告
第9回理事会	8. 1. 21	1 会員の入退会 2 職員給与規程の一部を改正する規程 3 職員の期末手当に関する基準の一部を改正する基準 4 職員の勤勉手当に関する基準の一部を改正する基準 5 準職員就業規則の一部を改正する規則 6 旅費規程の一部を改正する規程 7 令和7年度収支補正予算書 (案) 8 令和8年度役員賠償責任保険の加入手続きについて 9 令和7年12月事業実績
第10回理事会	8. 2. 19	1 会員の入退会 2 職員就業規則の一部を改正する規則 3 準職員就業規則の一部を改正する規則 4 職員の期末手当に関する基準の一部を改正する基準 5 職員の勤勉手当に関する基準の一部を改正する基準 6 会員のハラスメント防止に関する基本方針の策定 7 カスタマー・ハラスメント対応要綱の策定 8 令和8年度事業実施計画 (案) 9 令和8年1月事業実績 10 令和7年度会員会費の納入状況 11 令和8年度理事会及び総会の予定
第11回理事会	8. 3. 12	1 会員の入退会 2 令和7年度収支補正予算書 (案) 3 令和8年度収支予算書 (案) 4 令和8年度資金調達及び設備投資の見込み 5 諸規程の一部改正 (文言修正等) 6 令和8年2月事業実績 7 包括的契約について

3 その他の会議

開催年月日	名称内容
7. 5. 12	決算審査
7. 5. 21	第1回広報委員会
7. 9. 18	第2回広報委員会
8. 3. 12	第3回広報委員会
8. 2. 19	第1回総務委員会

開催年月日	名称内容
7. 5. 28	第1回安全管理委員会
7. 9. 24	第2回安全管理委員会
7. 12. 10	第3回安全管理委員会
8. 3. 30	第4回安全管理委員会
7. 4. 22	第1回事業委員会

貸 借 対 照 表

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	14,410,966	5,625,650	8,785,316
未収金	13,182,574	13,422,836	△ 240,262
貸倒引当金	△ 79,095	△ 80,537	1,442
	13,103,479	13,342,299	△ 238,820
流動資産合計	27,514,445	18,967,949	8,546,496
2 固 定 資 産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	2,597,303	6,251,325	△ 3,654,022
減価償却引当資産	4,588,507	6,757,394	△ 2,168,887
財政運営資金積立資産	0	6,700,000	△ 6,700,000
車両運搬具	0	2,160,000	△ 2,160,000
車両運搬具減価償却累計額	0	△ 2,159,999	2,159,999
	0	1	△ 1
特定資産合計	7,185,810	19,708,720	△ 12,522,910
(2) その他固定資産			
車両運搬具	5,324,845	5,247,055	77,790
車両運搬具減価償却累計額	△ 4,101,100	△ 4,161,409	60,309
	1,223,745	1,085,646	138,099
什器備品	705,590	705,590	0
什器備品減価償却累計額	△ 487,407	△ 435,986	△ 51,421
	218,183	269,604	△ 51,421
電話加入権	149,968	149,968	0
預託金	81,320	82,960	△ 1,640
その他固定資産合計	1,673,216	1,588,178	85,038
固定資産合計	8,859,026	21,296,898	△ 12,437,872
資産合計	36,373,471	40,264,847	△ 3,891,376
II. 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金	21,642,901	15,917,564	5,725,337
預り金	366,554	285,376	81,178
流動負債合計	22,009,455	16,202,940	5,806,515
2 固 定 負 債			
退職給付引当金	2,597,303	6,251,325	△ 3,654,022
固定負債合計	2,597,303	6,251,325	△ 3,654,022
負債合計	24,606,758	22,454,265	2,152,493
III. 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産	0	1	△ 1
(うち、特定資産への充当額)	(0)	(1)	(△1)
2 一 般 正 味 財 産	11,766,713	17,810,581	△ 6,043,868
(うち、特定資産への充当額)	(4,588,507)	(13,457,394)	8,868,887
正味財産合計	11,766,713	17,810,582	△ 6,043,869
負債及び正味財産合計	36,373,471	40,264,847	△ 3,891,376

正味財産増減計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用益	41,124	3,837	37,287
特定資産受取利息	41,124	3,837	37,287
受取会費	264,000	257,000	7,000
正会員受取会費	254,000	246,000	8,000
特別会員受取会費	0	1,000	△ 1,000
賛助会員受取会費	10,000	10,000	0
事業収益	135,810,297	143,092,580	△ 7,282,283
受取配分金	117,793,181	125,342,106	△ 7,548,925
受取材料費等	6,061,038	6,050,203	10,835
受取事務費	11,956,078	11,700,271	255,807
労働者派遣事業等受託収益	0	314,513	△ 314,513
労働者派遣事業等受託収益	0	314,513	△ 314,513
受取補助金等	26,633,000	26,633,000	0
受取連合交付金	5,839,000	5,839,000	0
受取町補助金	20,594,000	20,594,000	0
受取財団補助金	200,000	200,000	0
指定正味財産振替額	1	0	1
指定正味財産振替額	1	0	1
雑収益	29,296	6,169	23,127
受取利息	27,854	6,169	21,685
雑収益	1,442	0	1,442
経常収益計	162,777,718	170,307,099	△ 7,529,381
(2)経常費用			
事業費	164,271,402	167,361,579	△ 3,090,177
支払配分金	117,793,181	125,342,106	△ 7,548,925
支払材料費等	6,061,038	6,050,203	10,835
職員基本給	14,107,642	12,780,720	1,326,922
職員特別手当	5,515,201	5,475,283	39,918
職員諸手当	1,661,012	1,155,073	505,939
臨時雇賃金	1,349,505	888,426	461,079
退職給付費用	2,163,830	1,993,753	170,077
法定福利費	3,348,119	3,130,611	217,508
会議費	480	6,325	△ 5,845
旅費交通費	934,282	792,450	141,832
通信運搬費	684,425	623,503	60,922
減価償却費	413,089	740,212	△ 327,123
消耗什器備品費	0	54,300	△ 54,300
消耗品費	373,540	571,259	△ 197,719
修繕費	1,568,064	929,395	638,669
燃料費	416,359	449,827	△ 33,468
印刷製本費	329,340	428,120	△ 98,780
光熱水料費	190,303	220,062	△ 29,759
賃借料	802,980	803,580	△ 600
保険料	989,950	969,720	20,230
委託費	1,118,380	928,122	190,258

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
租税公課	4,271,430	2,867,560	1,403,870
支払負担金	115,650	97,650	18,000
貸倒引当金繰入	0	5,305	△ 5,305
手数料	63,602	58,014	5,588
雑費	0	0	0
管理費	4,550,182	4,059,468	490,714
職員基本給	1,567,516	1,420,080	147,436
職員特別手当	612,800	608,365	4,435
職員諸手当	184,557	128,341	56,216
臨時雇賃金	149,945	98,714	51,231
法定福利費	372,013	347,846	24,167
福利厚生費	93,399	94,152	△ 753
退職給付費用	240,425	221,528	18,897
会議費	836	454	382
旅費交通費	268,278	263,490	4,788
通信運搬費	26,517	24,053	2,464
減価償却費	21,742	38,958	△ 17,216
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	43,945	47,378	△ 3,433
修繕費	19,676	5,060	14,616
印刷製本費	138,600	121,000	17,600
燃料費	9,181	9,679	△ 498
光熱水料費	21,145	24,451	△ 3,306
賃借料	89,220	89,220	0
保険料	123,450	116,230	7,220
手数料	34,213	32,783	1,430
委託費	93,904	85,569	8,335
租税公課	425,970	271,240	154,730
支払負担金	12,850	10,850	2,000
雑費	0	27	△ 27
経常費用計	168,821,584	171,421,047	△ 2,599,463
当期経常増減額	△ 6,043,866	△ 1,113,948	△ 4,929,918
2 経常外増減の部			
(1)経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
固定資産除却損	2	1	1
車輛運搬具除却損	2	1	1
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	2	1	1
当期経常外増減額	△ 2	△ 1	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 6,043,868	△ 1,113,949	△ 4,929,919
一般正味財産期首残高	17,810,581	18,924,530	△ 1,113,949
一般正味財産期末残高	11,766,713	17,810,581	△ 6,043,868
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	1	0	1
当期指定正味財産増減額	△ 1	0	△ 1
指定正味財産期首残高	1	1	0
指定正味財産期末残高	0	1	△ 1
III 正味財産期末残高	11,766,713	17,810,582	△ 6,043,869

正味財産増減計算書内訳表

(令和7年4月1日から令和8年3月31日)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用益	20,562	20,562	41,124
特定資産受取利息	20,562	20,562	41,124
受取会費	132,000	132,000	264,000
正会員受取会費	127,000	127,000	254,000
特別会員受取会費	0	0	0
賛助会員受取会費	5,000	5,000	10,000
事業収益	131,427,325	4,382,972	135,810,297
受取配分金	117,793,181	0	117,793,181
受取材料費等	6,061,038	0	6,061,038
受取事務費	7,573,106	4,382,972	11,956,078
労働者派遣事業等受託収益	0	0	0
労働者派遣事業等受託収益	0	0	0
受取補助金等	26,633,000	0	26,633,000
受取連合交付金	5,839,000	0	5,839,000
受取町補助金	20,594,000	0	20,594,000
受取財団補助金	200,000	0	200,000
正味財産振替額	1	0	1
正味財産振替額	1	0	1
雑収益	14,648	14,648	29,296
受取利息	13,927	13,927	27,854
雑収益	721	721	1,442
経常収益計	158,227,536	4,550,182	162,777,718
(2)経常費用			
事業費	164,271,402	0	164,271,402
支払配分金	117,793,181	0	117,793,181
支払材料費等	6,061,038	0	6,061,038
職員基本給	14,107,642	0	14,107,642
職員特別手当	5,515,201	0	5,515,201
職員諸手当	1,661,012	0	1,661,012
臨時雇賃金	1,349,505	0	1,349,505
退職給付費用	2,163,830	0	2,163,830
法定福利費	3,348,119	0	3,348,119
会議費	480	0	480
旅費交通費	934,282	0	934,282
通信運搬費	684,425	0	684,425
減価償却費	413,089	0	413,089
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	373,540	0	373,540
修繕費	1,568,064	0	1,568,064
燃料費	416,359	0	416,359
印刷製本費	329,340	0	329,340
光熱水料費	190,303	0	190,303
賃借料	802,980	0	802,980
保険料	989,950	0	989,950
委託費	1,118,380	0	1,118,380

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
租税公課	4,271,430	0	4,271,430
支払負担金	115,650	0	115,650
貸倒引当金繰入	0	0	0
手数料	63,602	0	63,602
雑費	0	0	0
管理費	0	4,550,182	4,550,182
職員基本給	0	1,567,516	1,567,516
職員特別手当	0	612,800	612,800
職員諸手当	0	184,557	184,557
臨時雇賃金	0	149,945	149,945
法定福利費	0	372,013	372,013
福利厚生費	0	93,399	93,399
退職給付費用	0	240,425	240,425
会議費	0	836	836
旅費交通費	0	268,278	268,278
通信運搬費	0	26,517	26,517
減価償却費	0	21,742	21,742
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	0	43,945	43,945
修繕費	0	19,676	19,676
印刷製本費	0	138,600	138,600
燃料費	0	9,181	9,181
光熱水料費	0	21,145	21,145
賃借料	0	89,220	89,220
保険料	0	123,450	123,450
手数料	0	34,213	34,213
委託費	0	93,904	93,904
租税公課	0	425,970	425,970
支払負担金	0	12,850	12,850
雑費	0	0	0
経常費用計	164,271,402	4,550,182	168,821,584
当期経常増減額	△ 6,043,866	0	△ 6,043,866
2 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
固定資産除却損	2	0	2
車輜運搬具除却損	2	0	2
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	2	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	△ 2
当期一般正味財産増減額	△ 6,043,868	0	△ 6,043,868
一般正味財産期首残高	15,766,324	2,044,257	17,810,581
一般正味財産期末残高	9,722,456	2,044,257	11,766,713
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	1	0	1
当期指定正味財産増減額	△ 1	0	△ 1
指定正味財産期首残高	1	0	1
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	9,722,456	2,044,257	11,766,713

財 産 目 録

(令和8年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	170,000
預金	普通預金 みずほ銀行浜松町支店八丈島特別出張所	運転資金として	1,877,828
	普通預金 東京都信用農業協同組合連合会八丈島代理店	運転資金として	27,385
	普通預金 七島信用組合八丈島支店	運転資金として	12,217,803
	普通預金 七島信用組合八丈島支店	運転資金として	0
	通常郵便貯金 ゆうちょ銀行	運転資金として	9,227
	郵便振替口座 ゆうちょ銀行東京貯金事務センター	運転資金として	108,723
未収金	事業収入未収分等	事業収入未収分等	13,182,574
貸倒引当金			△ 79,095
流動資産合計			27,514,445
(固定資産)			
特定資産 退職給付引当資産	定期預金 みずほ銀行浜松町支店八丈島特別出張所	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している	2,597,303
減価償却引当資産	定期預金 みずほ銀行浜松町支店八丈島特別出張所	減価償却累計額見合の引当資産として管理している	4,588,507
財政運営積立資産	定期預金 みずほ銀行浜松町支店八丈島特別出張所	運転資金として	0
その他 車両運搬具	小型貨物 3台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	581,283
固定資産	小型乗用 2台	同上	2
	軽貨物 2台	同上	2
	普通乗用 1台	同上	131,812
	軽貨物 2台	公益目的保有財産であり、公益目的事業(95%)と管理運営(5%)の用に供している	510,646
什器備品	耐火金庫	同上	1
什器備品	耕運機	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	218,182
電話加入権	電話2回線	事務局に設置している電話の加入権	149,968
預託金	自動車リサイクル料金	公益目的保有財産であり、公益目的事業(95%)と管理運営(5%)の用に供している	81,320
固定資産合計			8,859,026
資産合計			36,373,471
(流動負債)			
未払金	会員・業者に対する未払い額	3月分配分金・材料費などの事業に係る諸経費の未払い分・管理に係る諸経費の未払い分	21,642,901
預り金	職員に対するもの	職員より預っている源泉所得税・社会保険料他	366,554
流動負債合計			22,009,455
(固定負債)			
退職給与引当金	職員に対するもの	職員3名に対する退職金の支給に備えたもの	2,597,303
固定負債合計			2,597,303
負債合計			24,606,758
正味財産			11,766,713

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品 …… 定額法による減価償却を実施しております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …… 未収金の貸倒損失に備えるため、期末債権残高に一定率を乗じて算出した金額を計上しております。

退職給付引当金 …… 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額のうち、中小企業退職金共済掛金を控除した金額を計上しています。なお、退職給付債務は退職金規程の期末自己都合要支給額に基づいて計算しております。

(3) 消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	6,251,325	491,885	4,145,907	2,597,303
減価償却引当資産	6,757,394	434,831	2,603,718	4,588,507
財政運営資金積立資産	6,700,000	0	6,700,000	0
車両運搬具	1	0	1	0
合 計	19,708,720	926,716	13,449,626	7,185,810

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当資産	2,597,303	—	—	(2,597,303)
減価償却引当資産	4,588,507	—	(4,588,507)	—
財政運営資金積立資産	0	—	(0)	—
合 計	7,185,810	—	(4,588,507)	(2,597,303)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金(国庫補助金)	(公財) 東京しごと財団	0	5,839,000	5,839,000	0	—
町補助金	八丈町	1	20,594,000	20,594,001	0	指定正味財産
財団補助金	(公財) 東京しごと財団	0	200,000	200,000	0	—
合 計		1	26,633,000	26,633,001	0	—

5. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

退職一時金制度、中小企業退職金共済制度を併用しております。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	2,597,303 円
② 退職給付引当金	2,597,303 円

(3) 退職給付費用に関する事項

①勤務費用	491,885 円
②中小企業退職金共済掛金	936,000 円
③企業年金基金	419,580 円
④退職金	556,790 円

退職給付費用 (①+②+③+④) 2,404,255 円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合要支給額から中小企業退職金共済給付額を除いた金額を退職給付引当金に計上しております。

6. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,251,325	491,885	4,145,907	0	2,597,303
貸倒引当金	80,537	79,095	0	80,537	79,095

減少額は期末洗替処理による減少額です。

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
車両運搬具の除却による振替額	1
合 計	1

附属明細書

特定資産及び引当金の明細については、財務諸表に対する注記に記載のため省略しております。

監 査 報 告 書

令和 8 年 4 月 2 8 日

公益社団法人八丈町シルバー人材センター

会 長 小 宮 山 進 殿

公益社団法人八丈町シルバー人材センター

監 事 玉 置 定 子

監 事 田 代 保 彦

私達は、公益社団法人八丈町シルバー人材センターの令和 7 年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1） 事業報告等の監査報告

- 一 公益社団法人八丈町シルバー人材センターの令和 7 年度の事業報告は、法令もしくは定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2） 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

公益社団法人八丈町シルバー人材センターの令和 7 年度の計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

令和 8 年度定時社員総会参考書類

第 1 号 議 案

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日までの計算書類等の承認の件

① 提案理由

当法人の令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日までの収支が添付書類のとおりとなりましたことから、法令に則り、社員総会での承認を求めるものであります。

② 計算書類等の内容

- (1) 貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）
- (2) 財産目録
- (3) 附属資料

※上記計算書類等は添付書類（P 9 ～ P 1 6）に記載しておりますので、社員総会参考書類には重ねての記載を省略しております。

令和 8 年 6 月 1 8 日 提出

公益社団法人八丈町シルバー人材センター

会 長 小宮山 進

第 2 号 議 案

定款の一部改正の件

公益社団法人八丈町シルバー人材センターの定款一部改正については、次の定めるところによります。

① 提案理由

公益認定法の改正により、監事の選任において、特別利害関係の排除を目的として、会員以外である外部から 1 名以上の監事を選任しなければならないこと及び字句の修正等の所要の変更を行うものであります。

② 改正の内容

改正内容は以下のとおりです。（下線部は改正箇所）

定款新旧対照表

改正案	現 行
【第 1 条～第 1 2 条 略】 （権限） 第 1 3 条 総会は、次の事項について決議する。 （1）正特会員の除名 （2）理事及び監事の選任又は解任 （3）理事及び監事の報酬等の額 （4）貸借対照表及び損益計算書（<u>活動計算書</u>）の承認 （5）定款の変更 （6）解散及び残余財産の処分 （7）その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項 【第 1 4 条～第 2 2 条 略】 （役員の選任） 第 2 3 条 理事及び監事は、総会の決議によって正特会員の中から選任する。ただし、<u>理事及び監事</u>のうち 1 名以上は正特会員以外の者から選任しなければならない。 2 会長、副会長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。	【第 1 条～第 1 2 条 略】 （権限） 第 1 3 条 総会は、次の事項について決議する。 （1）正特会員の除名 （2）理事及び監事の選任又は解任 （3）理事及び監事の報酬等の額 （4）貸借対照表及び損益計算書（<u>正味財産増減計算書</u>）の承認 （5）定款の変更 （6）解散及び残余財産の処分 （7）その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項 【第 1 4 条～第 2 2 条 略】 （役員の選任） 第 2 3 条 理事及び監事は、総会の決議によって正特会員の中から選任する。ただし、理事のうち 1 名以上は正特会員以外の者から選任しなければならない。 2 会長、副会長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

【第 2 4 条～第 3 9 条 略】 (事業報告及び決算) 第 4 0 条 事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時総会に提出し、第 1 号及び第 2 号の書類についてはその内容を報告し、第 3 号から第 6 号までの書類については承認を受けなければならない。 (1) 事業報告 (2) 事業報告の附属明細書 (3) 貸借対照表 (4) 損益計算書（活動計算書） (5) 貸借対照表及び損益計算書（活動計算書）の附属明細書 (6) 財産目録 【第 4 1 条～第 4 9 条 略】 【以下省略】 附 則 この定款は、令和 8 年 6 月 1 8 日から施行する。ただし、第 1 3 条及び第 4 0 条の改正規定は、令和 1 0 年 4 月 1 日から施行する。	【第 2 4 条～第 3 9 条 略】 (事業報告及び決算) 第 4 0 条 事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時総会に提出し、第 1 号及び第 2 号の書類についてはその内容を報告し、第 3 号から第 6 号までの書類については承認を受けなければならない。 (1) 事業報告 (2) 事業報告の附属明細書 (3) 貸借対照表 (4) 損益計算書（正味財産増減計算書） (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書 (6) 財産目録 【第 4 1 条～第 4 9 条 略】 【以下省略】
--	--

令和 8 年 6 月 1 8 日 提出

公益社団法人八丈町シルバー人材センター
会 長 小宮山 進

第 3 号 議 案

会費規程の一部改正の件

公益社団法人八丈町シルバー人材センターの会費規程一部改正については、次の定めるところによります。

- ① 提案理由
会費規程の規定条文の整備のため変更を行うものであります。
- ② 改正の内容
改正内容は以下のとおりです。（下線部は改正箇所）

会費規程新旧対照表

改正案	現 行
【第 1 条～第 2 条 略】 （納入期日） 第 3 条 会員は前条の会費を一括して、毎年 9 月末日までに納入するものとする。ただし、新規入会申込者は、理事会において入会を承認された後、3 月以内に納入するものとする。 2 会員が年度の途中で退会する時は、既に納入した会費は返却しない。 <u>（改廃）</u> <u>第 3 条の 2 この規程の改廃は、総会の決議を経て行う。</u> （委任） 第 4 条 この規程<u>の実施に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。</u> 【以下省略】 附 則 この規程は、令和 8 年 6 月 1 8 日から施行する。	【第 1 条～第 2 条 略】 （納入期日） 第 3 条 会員は前条の会費を一括して、毎年 <u>1 回</u> 9 月末日までに納入するものとする。ただし、新規入会申込者は、理事会において入会を承認された後、3 月以内に納入するものとする。 2 会員が年度の途中で退会する時は、既に納入した会費は返却しない。 （新設） （委任） 第 4 条 この規程<u>に定めるもののほか会費に関し必要な事項は、総会で定める。</u> 【以下省略】

令和 8 年 6 月 1 8 日 提出

公益社団法人八丈町シルバー人材センター
会 長 小宮山 進

第 4 号 議 案

理事 1 名の選任の件

公益社団法人八丈町シルバー人材センターの理事の選任については、次の定めるところによります。

提案理由

公益社団法人八丈町シルバー人材センター定款第 2 2 条第 1 項及び第 2 3 条第 1 項に基づき、理事 1 名の選任をお願いするものであります。

番号	氏 名	地 区	備 考（入会日）
1	た しろ やす ひこ 田 代 保 彦	三 根	新 任（H23.6.2）

理事任期

自 令和 8 年 6 月 1 8 日

至 令和 9 年度の定時総会終結のとき

令和 8 年 6 月 1 8 日 提出

公益社団法人八丈町シルバー人材センター
会 長 小宮山 進

第 5 号 議 案

監事 1 名の選任の件

公益社団法人八丈町シルバー人材センターの監事の選任については、次の定めるところによります。

提案理由

監事 1 名の任期満了のため、公益社団法人八丈町シルバー人材センター定款第 2 3 条に基づき、監事 1 名の選任をお願いするものであります。

番号	氏 名	地 区	備 考
1	やま した すすむ 山 下 進	檜 立	会員以外の監事（外部監事）

監事任期

自 令和 8 年 6 月 1 8 日

至 令和 1 2 年度の定時総会終結のとき

令和 8 年 6 月 1 8 日 提出

公益社団法人八丈町シルバー人材センター
会 長 小宮山 進

その他の報告事項

令和 8 年度事業実施計画・収支予算書の件

令和 8 年度公益社団法人八丈町シルバー人材センターの事業実施
計画・収支予算書については、次に定めるところによります。

添付書類「令和 8 年度事業実施計画」(P 2 5 ～ P 2 7)

「令和 8 年度収支予算書」(P 2 8 ～ P 3 1)

令和 8 年 6 月 1 8 日 提出

公益社団法人八丈町シルバー人材センター

会 長 小宮山 進

令和 8 年度事業実施計画

I 目 標

令和 8 年度は、八丈町シルバー人材センター定款第 4 条の規定及び中長期計画書（令和 5 年度～令和 9 年度）における取組の目標を達成するため次の方針をもって事業を推進するものとする。

1 基本方針

- (1) 就業機会の確保及び提供
- (2) 就業の質の向上
- (3) 社会参加のための奉仕活動
- (4) 就業のための調査研究、相談及び事業の企画運営
- (5) 会員の拡大
- (6) 安全就業の推進
- (7) その他の活動

II 事業実施計画

1 就業機会の確保及び提供

- (1) 事業部会を中心に公共団体、企業、一般家庭等に対し、高齢者の就業について積極的に理解を求め、就業機会の確保及び提供に結びつける。
- (2) 労働者派遣事業により臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務の範囲内で事業所や公共団体の指揮命令による新たな就業
- (3) 広報紙等によるセンターの P R 及び会員への情報提供
 - ・ 広報「シルバー八丈」 年 3 回
 - ・ 会報「あしたば」 年 1 2 回
 - ・ 会員クラウドサービス 随時
- (4) 啓発用品の配布による宣伝
 - ・ カレンダー 配布先 公共・発注者等
 - ・ P R 用品 配布先 町施設等
- (5) 就業希望者の募集
 - ・ 会報「あしたば」 随時

2 就業の質の向上

地域の中で信頼される存在となるために、また、繰り返し発注してもらうためにも就業の質の向上を図り、満足してもらう業務遂行ができる仕組みづくり

- ・就業等に必要な知識や技能の習得、資質ならびにサービスの向上を目的とする講習会の実施

実績 ハウスクリーニング、刈払機使用法、毛筆講習会、安全就業講習会

- ・苦情等のデータベース構築、分析、会員へのフィードバック
- ・マニュアル等の作成

3 社会参加のための奉仕活動

ボランティア活動を積極的に実施することにより、センターの認知度、評価を高める。

4 就業のための調査研究、相談及び事業の企画運営

- (1) 「お客様満足度調査・会員意識調査報告書」や毎月の事業実績(会報紙に掲載)を分析し事業計画の参考にする。

- ・会報「あしたば」 年12回

- (2) 就業に関する相談

- ・就業相談 月1回
- ・PR広報「シルバー八丈」 年3回

5 会員の拡大

- (1) センターの事業内容の紹介パンフレット、広報紙、ホームページを積極的に活用し、社会参加に興味のある会員を迎えるための普及啓発活動を展開する。

- (2) 会員のニーズの把握(アンケートの活用「お客様満足度調査・会員意識調査報告書」)

- (3) 派遣事業による新規会員の入会

6 安全就業の推進

- (1) 会員への安全意識の啓発

- ・安全管理委員会の開催 (年4回)
- ・安全就業を組織的に推進するため安全管理委員会による就業現場の視察 (3班体制により年1回)
- ・安全就業標語を募集、会報「あしたば」に掲載 (年12回)

- ・「安全のしおり」、「リーフレット」の配布
- ・講習会の実施（健康教室・AED講習会・避難訓練等）
- ・研修会参加（安全就業研修・安全リーダー研修等）

（２） 安全就業のための法令遵守

- ・社用車、就業用個人車の管理ルールの明確化
- ・アルコールチェッカーによる体内アルコール残量のチェック

（３） 健康管理の徹底

- ・健康診断受診の励行、健康管理を意識することへの情報発信
- ・就業会員にスポーツドリンクの配布
- ・熱中症予防として熱中飴（タブレット）を会員に配布（外作業会員）
- ・防災用救急箱セットを就業施設、車両に常備
- ・事務所、詰所に血圧測定器を常設

7 その他の活動

（１） 総会及び理事会並びに監査

- ・総会 （年１回）
- ・理事会 （年１０回）
- ・監査 （年１回）

（２） 理事会の専門委員会

- ・総務委員会 （随時）
- ・事業委員会 （随時）
- ・広報委員会 （年３回）
- ・安全管理委員会 （年４回）

令和8年度収支予算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	36,524,000	148,070,000	△ 111,546,000
受取配分金	29,437,000	126,970,000	△ 97,533,000
受取材料費等	3,158,000	7,650,000	△ 4,492,000
受取事務費	3,929,000	13,450,000	△ 9,521,000
包括的契約に係る収益	13,964,000	0	13,964,000
受取センター業務委託料	11,357,000	0	11,357,000
受取材料費等	2,607,000	0	2,607,000
労働者派遣事業等受託収益	0	0	0
労働者派遣事業等受託収益	0	0	0
受取会費	263,000	290,000	△ 27,000
正会員受取会費	253,000	280,000	△ 27,000
特別会員受取会費	0	0	0
賛助会員受取会費	10,000	10,000	0
受取補助金等	26,633,000	26,633,000	0
受取連合交付金	5,839,000	5,839,000	0
受取町補助金	20,594,000	20,594,000	0
受取財団補助金	200,000	200,000	0
特定資産運用益	10,000	1,000	9,000
特定資産受取利息	10,000	1,000	9,000
雑収益	14,000	2,000	12,000
受取利息	13,000	1,000	12,000
雑収益	1,000	1,000	0
指定正味財産振替額	0	1,000	1,000
指定正味財産振替額	0	1,000	1,000
経常収益計	77,408,000	174,997,000	△ 97,589,000
(2) 経常費用			
事業費	73,089,200	173,960,350	△ 100,871,150
支払配分金	29,437,000	126,970,000	△ 97,533,000
支払材料費等	3,158,000	7,650,000	△ 4,492,000
支払材料費等 (包括的契約に係るもの)	2,607,000	0	2,607,000
職員基本給	12,313,800	14,140,800	△ 1,827,000
職員特別手当	5,360,400	5,516,100	△ 155,700
職員諸手当	2,114,100	1,710,900	403,200
臨時雇賃金	2,619,900	1,376,100	1,243,800
退職給付費用	1,446,300	2,164,500	△ 718,200
法定福利費	3,696,300	3,350,700	345,600
会議費	10,000	10,000	0
旅費交通費	853,000	941,000	△ 88,000
通信運搬費	688,500	700,100	△ 11,600
減価償却費	440,800	413,250	27,550
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	548,000	523,600	24,400
修繕費	1,477,000	1,577,300	△ 100,300
燃料費	519,000	519,000	0
印刷製本費	264,000	339,000	△ 75,000
光熱水料費	243,000	243,000	0
賃借料	813,700	813,700	0
保険料	946,000	991,000	△ 45,000
委託費	1,064,000	1,130,000	△ 66,000

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減
租税公課	2,268,300	2,679,200	△ 410,900
支払負担金	116,100	116,100	0
貸倒引当金繰入	10,000	10,000	0
手数料	74,000	74,000	0
雑費	1,000	1,000	0
管理費	4,318,800	4,411,650	△ 92,850
職員基本給	1,368,200	1,571,200	△ 203,000
職員特別手当	595,600	612,900	△ 17,300
職員諸手当	234,900	190,100	44,800
臨時雇賃金	291,100	152,900	138,200
法定福利費	410,700	372,300	38,400
福利厚生費	100,000	97,000	3,000
退職給付費用	160,700	240,500	△ 79,800
会議費	2,000	2,000	0
旅費交通費	315,000	267,000	48,000
通信運搬費	26,500	26,900	△ 400
減価償却費	23,200	21,750	1,450
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	45,000	44,400	600
修繕費	13,000	19,700	△ 6,700
印刷製本費	122,000	140,000	△ 18,000
燃料費	11,000	11,000	0
光熱水料費	27,000	27,000	0
賃借料	89,300	89,300	0
保険料	126,000	124,000	2,000
手数料	50,000	50,000	0
委託費	91,000	95,000	△ 4,000
租税公課	202,700	242,800	△ 40,100
支払負担金	12,900	12,900	0
雑費	1,000	1,000	0
経常費用計	77,408,000	178,372,000	△ 100,964,000
当期経常増減額	0	△ 3,375,000	3,375,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1,000	△ 1,000
車両運搬具除却損	0	1,000	△ 1,000
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	1,000	△ 1,000
当期経常外増減額	0	△ 1,000	1,000
当期一般正味財産増減額	0	△ 3,376,000	3,376,000
一般正味財産期首残高	14,434,581	17,810,581	△ 3,376,000
一般正味財産期末残高	14,434,581	14,434,581	0
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	1	△ 1
当期指定正味財産増減額	0	△ 1	1
指定正味財産期首残高	0	1	△ 1
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,434,581	14,434,581	0

(注) 受取配分金の増加に連動する支出(支払配分金・支払材料費等)に限り、予算額を超えて執行することができる。

令和 8 年度収支予算書内訳表

(令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	36,524,000	0	36,524,000
受取配分金	29,437,000	0	29,437,000
受取材料費等	3,158,000	0	3,158,000
受取事務費	3,929,000	0	3,929,000
包括的契約に係る収益	9,788,700	4,175,300	13,964,000
受取センター業務委託料	7,181,700	4,175,300	11,357,000
受取材料費等	2,607,000	0	2,607,000
労働者派遣事業等受託収益	0	0	0
労働者派遣事業等受託収益	0	0	0
受取会費	131,500	131,500	263,000
正会員受取会費	126,500	126,500	253,000
特別会員受取会費	0	0	0
賛助会員受取会費	5,000	5,000	10,000
受取補助金等	26,633,000	0	26,633,000
受取連合交付金	5,839,000	0	5,839,000
受取町補助金	20,594,000	0	20,594,000
受取財団補助金	200,000	0	200,000
特定資産運用益	5,000	5,000	10,000
特定資産受取利息	5,000	5,000	10,000
雑収益	7,000	7,000	14,000
受取利息	6,500	6,500	13,000
雑収益	500	500	1,000
指定正味財産振替額	0	0	0
指定正味財産振替額	0	0	0
経常収益計	73,089,200	4,318,800	77,408,000
(2) 経常費用			
事業費	73,089,200	0	73,089,200
支払配分金	29,437,000	0	29,437,000
支払材料費等	3,158,000	0	3,158,000
支払材料費等 (包括的契約に係るもの)	2,607,000	0	2,607,000
職員基本給	12,313,800	0	12,313,800
職員特別手当	5,360,400	0	5,360,400
職員諸手当	2,114,100	0	2,114,100
臨時雇賃金	2,619,900	0	2,619,900
退職給付費用	1,446,300	0	1,446,300
法定福利費	3,696,300	0	3,696,300
会議費	10,000	0	10,000
旅費交通費	853,000	0	853,000
通信運搬費	688,500	0	688,500
減価償却費	440,800	0	440,800
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	548,000	0	548,000
修繕費	1,477,000	0	1,477,000
燃料費	519,000	0	519,000
印刷製本費	264,000	0	264,000
光熱水料費	243,000	0	243,000
賃借料	813,700	0	813,700
保険料	946,000	0	946,000
委託費	1,064,000	0	1,064,000

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
租税公課	2,268,300	0	2,268,300
支払負担金	116,100	0	116,100
貸倒引当金繰入	10,000	0	10,000
手数料	74,000	0	74,000
雑費	1,000	0	1,000
管理費	0	4,318,800	4,318,800
職員基本給	0	1,368,200	1,368,200
職員特別手当	0	595,600	595,600
職員諸手当	0	234,900	234,900
臨時雇賃金	0	291,100	291,100
法定福利費	0	410,700	410,700
福利厚生費	0	100,000	100,000
退職給付費用	0	160,700	160,700
会議費	0	2,000	2,000
旅費交通費	0	315,000	315,000
通信運搬費	0	26,500	26,500
減価償却費	0	23,200	23,200
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	0	45,000	45,000
修繕費	0	13,000	13,000
印刷製本費	0	122,000	122,000
燃料費	0	11,000	11,000
光熱水料費	0	27,000	27,000
賃借料	0	89,300	89,300
保険料	0	126,000	126,000
手数料	0	50,000	50,000
委託費	0	91,000	91,000
租税公課	0	202,700	202,700
支払負担金	0	12,900	12,900
雑費	0	1,000	1,000
経常費用計	73,089,200	4,318,800	77,408,000
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
車両運搬具除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	12,390,324	2,044,257	14,434,581
一般正味財産期末残高	12,390,324	2,044,257	14,434,581
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	12,390,324	2,044,257	14,434,581

（注）受取配分金の増加に連動する支出（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超えて執行することができる。

令和 8 年 度
定 時 社 員 総 会

(資料)

令和 8 年度定時総会
東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）理事長挨拶

令和 8 年度定時総会にあたり、ご挨拶申し上げます。

我が国の総人口が減少する中で、65 歳以上の人口は、総務省統計局によりますと令和 8 年 3 月時点で 3,617 万人となり、総人口に占める割合は過去最高の 29.4%となっております。

さらに、令和 7 年の労働力調査では、65 歳以上就業者数は 943 万人、就業率は 26.0%で、65 歳以上の 4 人に 1 人は就業していることになります。

シルバー人材センターは、自主・自立の組織理念、共働・共助の事業理念を掲げて事業を推進し、昨年度に創設 50 周年を迎えました。地域における働く意欲のある高齢者の就業の受け皿として、幅広いニーズに応えられるよう就業の機会を拡大し、生きがいやコミュニケーションの場として地域社会の活性化にも貢献してまいりました。労働力人口が減少する中で以前にも増して大きな役割が期待され、社会的な注目度も上がってきております。

このようなおり、令和 8 年度には東京都において、シルバー人材センターの安全就業を抜本的に強化するため、事故防止強化事業が予算化されました。令和 7 年度に 600 件を超過した傷害事故発生件数を年間 500 件以下に抑えることを目指し、転倒事故防止や熱中症対策等の支援を強化するとともに、会員が安全に働き続けられるよう「フレイル対策」を推進いたします。

また、改正公益認定法への対応や新公益法人会計基準への移行、業務の効率化等、シルバー人材センターの事業運営を取り巻く状況が大きく変化しています。このような状況変化の中、専門家（中小企業診断士）と連携して各センターを訪問し、課題のヒアリングや情報提供、解決に向けた助言を行う等、運営基盤強化に向けた支援を実施してまいります。

令和 7 年度の東京都シルバー人材センター連合全体の会員数はコロナ禍以前のレベルまで回復していないものの、女性会員数は順調に増加しており、過去最高数を更新し続けております。また、会員の平均年齢は毎年上昇し続け、令和 6 年度末時点で 76 歳に達しています。このように会員の高齢化が進む中、高齢会員が無理なく活躍できるよう就業機会の創出が求められています。今後のシルバー人材センター事業の継続的な発展に向けて、新規入会の促進および既存会員の定着（退会抑制）は大きな課題であり、東京都シルバー人材センター連合は、引き続き各シルバー人材センターの皆様方と手を携え、一丸となって課題解決に取り組んで参ります。

結びに、今や「人生 100 年時代」と言われておりますが、地域のシルバー人材センターの関係者の皆様には「人生・しごと・笑い 100 年時代」の到来を確信できるよう、会員の皆様が「心と体と頭」の健康を維持し、さらに輝くとともに、関係各位の益々のご健勝と貴シルバー人材センターの一層の発展を心より祈念しまして挨拶といたします。

令和 8 年 6 月

公益財団法人東京しごと財団
（東京都シルバー人材センター連合）
理事長 中澤 基行

安全心得10ヶ条

- ① 作業は、安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないこと。
- ② 器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- ③ 服装・履物は、作業にあった動き易いものにすること。
- ④ 作業前には、軽い準備体操をして体をほぐすこと。
- ⑤ 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。
- ⑥ 作業現場は、常に整理整頓を心がけること。
- ⑦ 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- ⑧ 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。
- ⑨ 健康には常に注意し、良好な状態で就業すること。
- ⑩ 仕事の前日は、十分睡眠をとるように心がけること。

安全就業基準、作業別安全就業基準を守ることにより、安全性は確実に高まります。

